

特集



留萌市中期財政計画

市では、「第2期留萌市中期財政計画（令和3～7年度）」に基づき、健全で持続可能な財政運営を推進していきます。

問 市・財務課 TEL 56-0025

「留萌市中期財政計画」5つの財政規律

▼留萌市中期財政計画では、5つの財政規律（基準）を設定し、年度ごとに現状を分析して規律ある財政運営を進めています。

■令和3年度の財政規律の状況

（1）連結実質赤字比率：黒字維持

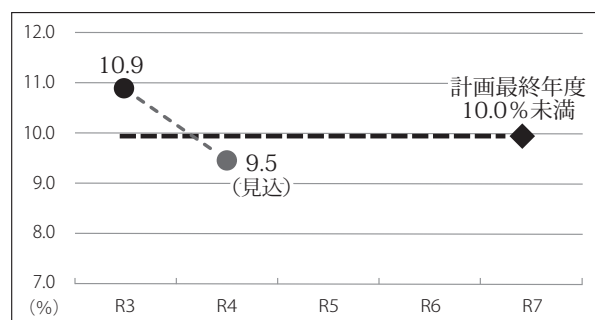
◎財政規模に対する連結実質赤字額（各会計の収支差引額の合計）の比率です。
ただし、合計値が黒字の場合は「実質赤字額なし」となります。

令和3年度決算では、全ての会計において黒字決算又は収支均衡となり、連結実質赤字比率は発生していません。（黒字額 16 億 2,619 万円）

（2）実質公債費比率：計画最終年度に 10.0%未満

◎財政規模に対する一般会計で負担する地方債などの返済金の比率です。

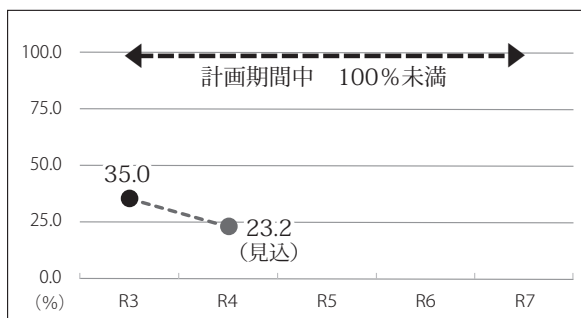
令和3年度決算では 10.9% となり、令和4年度においても 9.5% に改善する見込みです。



(3) 将来負担比率：計画期間中 100%未満

◎財政規模に対する将来負担する実質的な負債残高の比率です。

令和3年度決算では35.0%となり、令和4年度においても23.2%に改善する見込みです。



(4) 市債発行額：1年間9億円・計画期間内45億円以内

令和3年度決算における発行額は、投資事業分として8億3,200万円、過疎対策事業債ソフト分として8,700万円、合計9億1,900万円の発行額となり、計画の目安を1,900万円上回りましたが、計画期間内におけるベースとなる発行額が45億円以内となるよう努めます。

(単位：百万円)

	発行額		
	規程(単年)	R3	R4見込
投資事業分	800	832	584
過疎債ソフト	100	87	171
合計	900	919	755

(5) 財政調整基金残高：標準財政規模の20%を確保

令和3年度末残高は13億7,600万円となり、標準財政規模の17.4%となりました。なお、令和4年度末の残高見込みは16億6,300万円で、財政規律である標準財政規模の20%を上回る見込みです。

■今後の財政見通し（令和5～9年度）

▼留萌市中期財政計画では、計画の進行管理を目的として、毎年向こう5カ年の財政見直しを作成し、公表することとしています。

(単位：百万円)

区分	令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度		令和9年度	
	総額	一般財源	総額	一般財源	総額	一般財源	総額	一般財源	総額	一般財源
収入	13,792	8,591	13,637	8,508	13,590	8,557	13,513	8,461	13,434	8,380
支出	13,832	8,634	13,850	8,723	13,778	8,747	13,770	8,721	13,623	8,573
収支差引額	- 43		- 215		- 190		- 260		- 193	
財政調整基金 法定積立見込み	53		100		100		100		100	
財政調整基金 残高見込み	1,673		1,558		1,468		1,308		1,215	

燃料・電力等エネルギー価格の高騰や除雪経費の増加などの影響により、令和5年度から令和9年度に合計9億100万円の収支不足が見込まれています。この収支不足を圧縮するため、市税等の自主財源の確保や、各事業の検証と見直しを図るとともに、留萌市応援寄附金も活用しながら地域の課題解決に取り組み、持続可能な財政運営を進めていきます。